

エピソード13

～ジェンダーを超えた母性～

50代 中学校 男性

学校参観日、よちよち歩きの子を連れてお母さんが教室から出てきました。ちょうど体育の授業を終えた女子生徒が数人、男の子を見つけ「わあ、かわいい」と声を上げ、駆け寄るとみんなで相手をし始めました。誰に教えられた訳ではないのですが、内面に秘められた母性が、女子生徒たちの無意識の行動を引き起こしたのでしょう。

こどもの心は汚れを知らず純真無垢だと言われます。しかし、新品のパソコンのように何のアプリもデータもインストールされていないのとは違います。

成長に必要な働きはすでに遺伝子に組み込まれて生まれてきます。正義感や思いやりの気持ちや向上心など、人間らしい良さを生まれながらに持っているのです。

だから子どもたちは、厳しく道徳をたたき込まれたわけではないけれど、アンパンマンのように、優しく強い、正義の味方が好きなのです。

私たちがピグマリオン5項目と呼ぶものがあります。子どもたちの心の奥底(深層心理)に、あらかじめインプットされた心のはたらきをまとめたものです。

ピグマリオン5項目

- ① すべての子には、真善美を求め、かつ進歩・向上を計ろうとする強い欲求が潜在しています。
- ② すべての子の行動・態度の中に、すでに賞賛すべき価値がたくさん見えかくれしていて、日々それらが力強く育っていきます。
- ③ すべての子に、未知なる素晴らしい才能が潜んでいて、いつの日にかきっと現れ育ってきます。
- ④ すべての子の精神の深層に、人智を超えた驚くべき仕組みと働きがあり、力強い潜在力、自然成長力、感情安定回復力、自然治癒力はその現れです。
- ⑤ これらの潜在的な力は、リラックスしているときに一層強く現れます。

人間はあらかじめ素晴らしい特性を秘めて生まれてくるのですね。